

# 中学校三年生の漢字プリント十

名前

【光村図書国語3】故郷続き〜十二／慣用句・ことわざ・故事成語十三〜プリント十一に続く

ぐうぞうすうはい

(1) 偶像崇拜

像などを信仰の対象としてあがめ尊ぶこと。

こよう

(2) 雇用 主と労働者

おぼれる

(3) 欲に 溺れる

とりよう

(4) 蛍光 塗料

とぼしい

(5) 経験が 乏しい

いったん

(6) 一旦 停止する

けいぼ

(7) 師を 敬慕 する

あさいと

(8) 麻糸 で縫う

とたん

(9) 塗炭 の苦しみ

泥水や炭火にまみれるような、酷い苦しみ。

かいとうらんま

(10) 快刀乱麻 を断つ

複雑な問題をもの見事に処理すること。

がんとん

(11) 一月一日は 元旦

ぼうちゅうかん

(12) 忙中閑 あり

多忙を極める中にもわずかな暇はあるものだという意味。

おひ

(13) 猿 も木から落ちる

その道に熟練した人でも時には失敗するというたとえ。

こま

(14) ひょうたんから 駒 が出る

意外な所から意外の物が出ることのたとえ。

こけつ

(15) 虎穴 に飛び込む

虎穴…虎のすんでいる、ほらあな。

こえつどうしゅう

(16) 呉越同舟

仲の悪い者同士が共通の目標で協力すること。

けんえんのなか

(17) 犬猿の仲

犬と猿のようないがみあう間柄。仲の悪いたとえ。

とら

(18) 虎 の威を借る狐

力のない者が強い者の権威を利用して威張ること。

こぶく

(19) 呉服 問屋を営む

呉服…絹の生地

ぼけつ

(20) 墓穴 を掘る

みずから滅亡の方向に進んで行くことのたとえ。

havagonet.com